

協議書（単独病床機能再編計画）

医療機関名	医療法人聖粒会 慈恵病院
所在地	熊本県熊本市西区島崎6丁目1-27
現行の許可病床数 （病床機能）	98床（急性期）
病床稼働率 （H30年度）※	92.2%
変更後の 許可病床数	72床
減少前の病床機能を急性 期として選択している理 由	○当院では主に以下の急性期医療を提供しており、常時入院患者の70%以上が急性期の患者である。 ・婦人科系疾患の治療（子宮脱・子宮筋腫・卵巣嚢腫など） ・妊婦の急性増悪時の対応（切迫早産・悪阻・妊娠糖尿病等） ・出産
病床数の減少前の役割	○内科、小児科、産婦人科麻酔科を設置し、地域周産期中核病院として患者の急変時の入院治療と基礎疾患の管理、検査、また感染症などの2次救急の役割を担ってきた。 ○在宅治療を希望される方の往診・訪問診療も実施。 ○近隣の基幹病院と連携を図り、主に周産期の治療を行ってきた。
病床数の減少後の役割	○熊本県地域周産期中核病院として産婦人科診療を実施。 ○専門医療に特化し、出産時の入院看護・サービスを手厚くすることで、より良い出産環境を構築する。
病床数減少のスケジュール	令和7年3月31日 26床減床
計画完了までの病床数 の変遷について	別紙1のとおり

計画完了までの病床数の変遷について

医療機関名	医療法人聖粒会 慈恵病院
-------	--------------

区分		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計	
								うち対象3区分(※)の合計
平成30年度病床機能報告	許可病床数		98				98	98
	稼働病床数		98				98	98
令和元年度病床機能報告	許可病床数		98				98	98
	稼働病床数		98				98	98
令和2年4月1日時点	許可病床数		98				98	98
	稼働病床数		98				98	98
令和6年2月1日時点(計画が複数年に及ぶ場合)	許可病床数						0	0
	稼働病床数						0	0
令和〇年〇月〇時点(計画が複数年に及ぶ場合)	許可病床数						0	0
	稼働病床数						0	0
令和7年3月31日時点(計画完了時) (令和7年3月31日までに 必ず完了させてください)	許可病床数		72				72	72
	稼働病床数		72				72	72

※対象3区分＝高度急性期、急性期、慢性期

協議書（単独病床機能再編計画）

医療機関名	熊本市立 植木病院
所在地	熊本県熊本市北区植木町岩野285-29
現行の許可病床数 （病床機能）	102床（急性期）、39床（慢性期）
病床稼働率 (H30年度)※	64.4% ※国のルールにより平成30年度稼働率を記載
変更後の 許可病床数	110床
減少前の病床機能を急性 期、慢性期として選択し ている理由	○高齢者の急性期あるいは慢性期疾患の急性増悪の二次救急を中心としながら、高度急性期病院からのリハビリ受入等の回復期及び在宅に向けての慢性期のケアミックス型としての機能を有しているため。
病床数の減少前の役割	○鹿本地区病院群輪番制（一次救急、二次救急）を担い、今でも植木地区の医院、病院は鹿本医師会に属する（当院も鹿本医師会）。 ○軽、中等症急性期患者は当院で治療し、専門的・高度医療を必要とする重症患者は高度急性期病院に紹介するトリアージ機能を担っている。 ○急性期一般病床、地域包括ケア病床、療養病床混合のケアミックス型で、切れ目のない医療を提供している。
病床数の減少後の役割	○従来の診療体制を踏襲しつつ循環器内科を強化することにより独自性を発揮し、受診したいと思わせる魅力ある病院づくりに取り組んでいく。 ○病床のダウンサイジングを行いつつも、急性期一般病床、地域包括ケア病床、療養病床混合のケアミックス型で、切れ目のない医療を提供する。 ○地域包括ケア病床、医療療養病床を活用した在宅医療支援に取り組むとともに、訪問看護ステーションとの連携により在宅医療の後方ベッドとして機能する。
病床数減少のスケジュール	令和7年3月31日 31床減少
計画完了までの病床数 の変遷について	別紙 1 のとおり

計画完了までの病床数の変遷について

医療機関名	熊本市立 植木病院
-------	-----------

区分		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計	
								うち対象3区分(※)の合計
平成30年度病床機能報告	許可病床数		102		39		141	141
	稼働病床数		84		31		115	115
令和元年度病床機能報告	許可病床数		102		39		141	141
	稼働病床数		79		25		104	104
令和2年4月1日時点	許可病床数		102		39		141	141
	稼働病床数		91		37		128	128
令和〇年〇月〇時点(計画が複数年に及ぶ場合)	許可病床数						0	0
	稼働病床数						0	0
令和〇年〇月〇時点(計画が複数年に及ぶ場合)	許可病床数						0	0
	稼働病床数						0	0
令和7年3月31日時点(計画完了時) (令和7年3月31日までに 必ず完了させてください)	許可病床数		65	20	25		110	90
	稼働病床数		65	20	25		110	90

※対象3区分＝高度急性期、急性期、慢性期

協議書（単独病床機能再編計画）

医療機関名	医療法人社団 誠寛会 魚返クリニック
所在地	熊本県熊本市東区三郎2丁目1-17
現行の許可病床数 （病床機能）	16床（慢性期）
病床稼働率 （H30年度）※	56.2% ※国のルールにより平成30年度稼働率を記載
変更後の 許可病床数	12床
減少前の病床機能を慢性 期として選択している理 由	○35年間地域に根ざした「かかりつけ医」として、掛かりつけ 患者様の急変時の対応や、入院治療、基礎疾患をお持ちの患者 様の入院先としての役割を担っている為、掛かりつけ患者慢性 期入院先としての役割を担っている
病床数の減少前の役割	○内科、外科、消化器科、肛門科を設置し、地域のかかりつけ医と して患者の急変時の入院治療と基礎疾患の管理、検査、また感染症 などの診療の役割を担ってきた。 ○在宅治療を希望される方の往診・訪問診療も実施。
病床数の減少後の役割	○引き続き、地域のかかりつけ医療機関として内科、外科診療を中 心に外来治療を実施。通院が困難な患者には在宅診療も積極的に行 う。 ○これからの高齢化社会における健康寿命を延ばすため、特定健診 や後期高齢者検診業務にも力を入れる。
病床数減少のスケジュール	令和7年3月20日 4床減床
計画完了までの病床数 の変遷について	別紙 1 のとおり

計画完了までの病床数の変遷について

医療機関名	医療法人社団 誠寛会 魚返クリニック
-------	--------------------

区分		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計	
								うち対象3区分(※)の合計
平成30年度病床機能報告	許可病床数				16		16	16
	稼働病床数				16		16	16
令和元年度病床機能報告	許可病床数				16		16	16
	稼働病床数				14		14	14
令和2年4月1日時点	許可病床数				16		16	16
	稼働病床数				14		14	14
令和〇年〇月〇時点(計画が複数年に及ぶ場合)	許可病床数						0	0
	稼働病床数						0	0
令和〇年〇月〇時点(計画が複数年に及ぶ場合)	許可病床数						0	0
	稼働病床数						0	0
令和7年3月31日時点(計画完了時) (令和7年3月31日までに 必ず完了させてください)	許可病床数				12		12	12
	稼働病床数				12		12	12

※対象3区分＝高度急性期、急性期、慢性期

協議書（単独病床機能再編計画）

医療機関名	あだち内科胃腸科
所在地	熊本県熊本市北区龍田7-36-40
現行の許可病床数 （病床機能）	9床（急性期）
病床稼働率 (H30年度)※	72.0% ※国のルールにより平成30年度稼働率を記載
変更後の 許可病床数	1床
病床稼働率 (H30年度)※	○肺炎・内視鏡手術や救急車への対応など入院患者は多くが急性期の患者であったため。
病床数の減少前の役割	○肺炎・内視鏡手術・術後リハビリなど多岐にわたり、大病院からの転院、救急車への対応や自宅・老人ホームからの入院も行っている。
病床数の減少後の役割	○病床を1床に減少（8床減）し、入院については、急性疾患（熱中症、術後出血など）で短期入院で治癒が予想される方への対応に重点化する。 ○これまで担ってきた救急車への対応等も可能な限り引き続き行っていく。
病床数減少のスケジュール	令和7年3月31日 8床減床
計画完了までの病床数 の変遷について	別紙1のとおり

計画完了までの病床数の変遷について

医療機関名	あだち内科胃腸科
-------	----------

区分		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計	
								うち対象3区分(※)の合計
平成30年度病床機能報告	許可病床数		9				9	9
	稼働病床数		9				9	9
令和元年度病床機能報告	許可病床数		9				9	9
	稼働病床数		9				9	9
令和2年4月1日時点	許可病床数		9				9	9
	稼働病床数		9				9	9
令和〇年〇月〇時点(計画が複数年に及ぶ場合)	許可病床数						0	0
	稼働病床数						0	0
令和〇年〇月〇時点(計画が複数年に及ぶ場合)	許可病床数						0	0
	稼働病床数						0	0
令和7年3月31日時点(計画完了時) (令和7年3月31日までに 必ず完了させてください)	許可病床数		1				1	1
	稼働病床数		1				1	1

※対象3区分＝高度急性期、急性期、慢性期

協議書（単独病床機能再編計画）

医療機関名	ゆのはら産婦人科医院
所在地	熊本県熊本市中央区南熊本5丁目9-3
現行の許可病床数 （病床機能）	19床（急性期）
病床稼働率 （H30年度）※	48.2% 平成30年度稼働率
変更後の 許可病床数	2床
減少前の病床機能を急性 期として選択している理 由	○産婦人科一般、および分娩入院を中心とした病床であるた め。
病床数の減少前の役割	○地域および周産期医療の薄い周辺地域の、産婦人科一般およ び分娩を受け持つ役割を果たしてきた。
病床数の減少後の役割	○病床を減少し、婦人科一般、および子宮頸がん検診、妊婦健 康診査など、主に外来医療に力を発揮したい。 ○また、妊娠初期の人工妊娠中絶、更には産後ケア（デイケ ア、ショートステイ）のため、2床を引き続き確保する。
病床数減少のスケジュール	令和7年3月31日までに 17床減少
計画完了までの病床数 の変遷について	別紙 1 のとおり

計画完了までの病床数の変遷について

医療機関名	ゆのはら産婦人科医院
-------	------------

区分		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計	
								うち対象3区分(※)の合計
平成30年度病床機能報告	許可病床数		19				19	19
	稼働病床数		10				10	10
令和元年度病床機能報告	許可病床数		19				19	19
	稼働病床数		11				11	11
令和2年4月1日時点	許可病床数		19				19	19
	稼働病床数		10				10	10
令和〇年〇月〇時点(計画が複数年に及ぶ場合)	許可病床数						0	0
	稼働病床数						0	0
令和〇年〇月〇時点(計画が複数年に及ぶ場合)	許可病床数						0	0
	稼働病床数						0	0
令和7年3月31日時点(計画完了時) (令和7年3月31日までに 必ず完了させてください)	許可病床数		2				2	2
	稼働病床数		2				2	2

※対象3区分＝高度急性期、急性期、慢性期